

令和5年12月吉日

山形県理学療法士会会員各位

一般社団法人山形県理学療法士会  
会 長 岩井 章洋  
学 術 局 長 大森 允  
第32回山形県理学療法学会  
大 会 長 大森 允  
準 備 委 員 長 芦 埜 達哉

### 第32回山形県理学療法学会の開催および演題募集について（ご案内）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃から当会活動に多大なるご協力を賜りまして感謝申し上げます。

この度、第32回山形県理学療法学会を下記により開催いたします。テーマを『温故創新～変わりゆく制度、変化に挑む理学療法士～』と題して、特別講演、シンポジウム、市民公開講座及び演題発表等を企画し、盛大な大会になるよう準備を進めております。つきましては、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

また、別添の募集要項により理学療法および関連分野に関するあらゆる演題を募集いたします。募集要項をご確認の上、奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

#### 記

大会名：第32回山形県理学療法学会

会 期：令和6年6月15日（土）・16日（日）

会 場：山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング（山形市）

テーマ：『温故創新～変わりゆく制度、変化に挑む理学療法士～』

大会長：大森 允（山形大学医学部附属病院）

大会参加費：会員 3,000 円、学生 無料

#### <添付文書>

- ・第32回山形県理学療法学会趣意書
- ・第32回山形県理学療法学会演題募集要項

## 第32回山形県理学療法学会趣意書

### 『温故創新～変わりゆく制度、変化に挑む理学療法士～』

第 32 回山形県理学療法学会会長  
大森 允

近年、我々理学療法士を取り巻く環境は大きく変化しています。2021年に理学療法専門領域の分科学会が法人化され、2022年には日本理学療法士協会の生涯学習制度の改正に伴い、登録理学療法士制度の導入や診療参加型実習の本格化がなされました。他方では、新型コロナウイルスの蔓延によって感染対策を徹底した働きかたを強いられてきました。2024年度は医療・介護・福祉分野の報酬が改定されるトリプル改定を控え、2025年を目途に地域包括ケアシステムの構築が推進されているなど、社会情勢が目まぐるしく変化しています。これらの変化は我々が提供する診療に大きく影響を及ぼすものであり、この変化に十分に対応し、より社会に貢献するために、その背景や社会情勢に沿った理学療法士の役割について再確認する必要があると考えています。

そこで本学会のテーマを「温故創新～変わりゆく制度、変化に挑む理学療法士～」としました。温故創新とは、過去の事実を研究して新しいことを知るだけでなく、それを形にして創り上げていくという造語です。これまで諸先輩方が培ってきた知識、技術、成果に加え、現在皆様が行っている諸活動も含めて理学療法の基盤として考え、変化し続ける社会情勢の中で、我々理学療法士が主体的に動き、理学療法のあるべき姿とその成果の実現に向けた“これから”を考えるきっかけとなるような学会にしたいと思っています。

特別講演では日本理学療法士協会副会長の佐々木嘉光先生をお迎えし、昨今の社会情勢の変化の中、理学療法士協会がこれまでどのような取り組みを行い、今後どのようなビジョンを見据えているのかについて幅広い知見からご講演いただきます。シンポジウムでは県内の各領域でご活躍されている理学療法士から自施設での取り組みをはじめ、トリプル改定を踏まえた今後の展望についてお話をいただき、我々が専門職として継続して成果を出すためにはどのように行動すべきか、皆様と議論をしていきたいと思っております。市民公開講座は、腎機能に関するトレーニングについて山形県立保健医療大学学長の上月正博先生からご講演いただく予定です。

本学会は、県内各所でご活躍中の皆様が一堂に会することができる唯一の機会だと思っております。どの分野においても対象者のニーズに応えるべく日々研鑽を積み重ねていると思っておりますので、多方面からの演題発表をお待ちしております。日ごろの臨床や研究成果に真摯に向かい合い、開かれた討論の場として本学会をご活用いただければ幸いです。ベテランからフレッシュな理学療法士まで、皆様と一緒に意見交換や議論を深める機会となることを期待しております。また、本学会参加を機に旧友や恩師、同僚、仲間との親睦を深め、明日の臨床への活力にもしていただければと思っております。運営スタッフ一同、会員皆様のご参加を心からお待ちしております。

## 第32回山形県理学療法学会大会演題募集要項

### 【応募資格】

1. 筆頭演者は、一般社団法人山形県理学療法士会の会員の方に限ります。
2. 会員でない方は、演題応募までに会員登録手続きを行って下さい。

### 【応募方法】

1. 山形県理学療法士会ホームページ「抄録サンプル」をダウンロードしていただき、抄録を作成してください。
2. 下記応募先のメールアドレスまで、抄録を添付し演題の登録をお願いします。
3. 電子メールの件名は、『第32回山形県理学療法学会大会演題申込み』とし、電子メール本文には以下の項目を明記してください。
  - ① 筆頭演者氏名
  - ② 日本理学療法士協会会員番号
  - ③ 所属施設（自宅会員の場合は自宅）
  - ④ 所属施設住所（自宅会員は住所）
  - ⑤ 連絡先電話番号
  - ⑥ 連絡先電子メールアドレス
  - ⑦ 発表タイトル
  - ⑧ 発表形式（口述、ポスターから一つを選択）
4. 筆頭演者本人のメールアドレスで登録をお願いします。尚、こちらから添付ファイルをお送りすることもございますので、携帯電話のメールアドレスでの登録はできません。
5. 応募先：gakkai32yamagata@gmail.com

### 【登録期間】

令和5年12月11日（月）～令和6年1月26日（金）

### 【発表形式】

1. ①口述発表、②ポスター発表の2つの形式から選択してください。
2. 筆頭演者としての発表は1人1演題としてください。
3. プログラム編成の都合上、希望した発表形式を変更していただく場合があります。予めご了承ください。
4. 発表時間、会場に用意する発表用PC、ポスター掲示板のサイズ等の機材詳細は、抄録集、山形県理学療法士会ホームページなどで後日お知らせします。

### 【生涯学習制度 ポイントおよび点数について】

1. 詳細は、日本理学療法士協会「生涯学習制度について」を熟読してください。  
生涯学習制度では、登録理学療法士更新は「ポイント」、認定・専門理学療法士更新は「点」と区別しています。ご自身の履修状況は、日本理学療法士協会マイページから確認できます。
2. 大会参加で付与されるポイントおよび点数は、以下の通りです。  
※ 申し込みについては、JPTA アプリを利用した申し込みとなる予定です。  
※ 申し込み時に以下の履修目的を1つ選択してください。
  - 1) 登録理学療法士更新 : 8ポイント
  - 2) 認定・専門理学療法士更新 : 学会大会8点
  - 3) 専門理学療法士取得 : (申請要件) 都道府県学会への参加
3. 認定・専門理学療法士更新に関わる点数基準  
都道府県士会主催の学会大会での一般発表（指定演題を含む）の筆頭演者：20点

### 【演題応募に関する注意点】

1. 「ヘルシンキ宣言」または「臨床研究に関する指針」などの倫理的問題について演者の責任で遵守されるようお願いいたします。
2. プライバシーや人体に影響を与える内容に関しては、対象者に説明と同意を得たことを本文中に必ず明記してください。※可能な限り文書で同意を得ることが好ましい。
3. 演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨を抄録中に記載してください。
4. 倫理的に不適切な内容の演題については、学術大会部で協議し、修正をお願いするか不採用となる場合があります。
5. 応募された演題と学会当日の発表内容が大幅に異なることのないようにしてください。
6. 内容の類似した複数演題および他学会や雑誌等で発表済みの演題応募はご遠慮ください。
7. 第32回山形県理学療法学会では、利益相反（COI）の有無に関わらず、発表スライドまたはポスターにてCOIの開示をお願いします。COIについての抄録への記載は不要ですが、申告すべき事項や条件については、演題登録前に必ず確認して下さい。申告すべき事項と条件は日本理学療法士学会の基準に準じます。

【[http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/jspt\\_coi.pdf](http://www.japanpt.or.jp/upload/jspt/obj/files/shinsa/jspt_coi.pdf)】

### 【抄録について】

※当会ホームページから抄録サンプルをダウンロードしてご使用ください。

1. レイアウトは2段組みとし、余白は上下・左右とも20mmとしてください。英数字は半角としてください。
2. 演題番号は受付後、こちらで記入しますので入力しないでください。
3. タイトルは日本語用フォントをMSゴシック、英数字用のフォントはCenturyを使用し、フォントサイズを10ptとし、太字として下さい。
4. 氏名・所属・キーワード・本文は日本語用フォントをMS明朝、英数字用のフォントはCenturyを使用し、フォントサイズを8.5ptとしてください。
5. 所属施設名は省略形を用いないもっとも短い表記を心がけて下さい。また、可能な限り法人名ならびに部署名を省略いただくとともに、同部署から複数の演題を登録する場合は、同一の施設名称に統一してください。
6. キーワードは標準的な用語で単語一語とし、カンマ(,)区切りで3個以内を記載してください。
7. 本文は、文字数を日本語全角換算（半角英数字は2文字で1文字）で1,500字以内とし、【はじめに・目的】・【対象及び方法】・【説明と同意】・【結果】・【考察】・【まとめ】などの小見出しを必ずつけてください。小見出しも文字数に換算されます。【対象及び方法】・・・症例発表の場合は、【症例紹介】・【初期評価】と変更していただいても結構です。また、理学療法プロセスにしたがって、【問題点】・【目標設定】・【治療】・【経過】を追加していただいても構いません。【説明と同意】・・・対象者に説明と同意を得た場合はその旨を本文中に必ず明記してください。倫理委員会の承認がある場合は、抄録中に記載してください。例：理学療法士大学倫理委員会の承認を得た（承認番号：〇〇〇番）症例発表の場合は、【症例紹介】の次に記載してください。
8. 本文の行間は最小値とし、2段組みの1段分の範囲に納まるようにしてください。
9. 本文は、可能な限り文章表現での記載を心がけてください。
10. 句読点は「、。」ではなく「, .」を使用してください。
11. 抄録に図表は使用できません。また、参考文献の記載の必要はありません。
12. 装飾文字の使用は次の5種類(太文字、イタリック文字、アンダーライン、上付き文字、下付き文字)のみとしてください。
13. 文字種は入力出来ているものは使用可能です。

**【演題の採択について】**

1. 演題を応募していただいた後、学術大会部より受付完了の通知を連絡します。
2. 受付完了後は抄録の修正はできませんので、予めご了承ください。
3. 学術大会部で査読後、演題の採否を決定します。  
演題採択結果は応募していただいたメールアドレスに後日連絡します。  
なお、採択後は取り消しができませんのでご了承下さい。

**【個人情報保護について】**

1. 本学会の演題登録の際にお預かりいたしました「氏名」、「連絡先」等の個人情報は、山形県理学療法士会学術局（学術大会部、学術誌部）よりお問い合わせや採否・発表通知に使用します。  
「演者名」、「所属」、また、「演題名」、「抄録本文」は、プログラム・抄録集に掲載することを目的として利用します。他の目的には使用しません。

数多くの応募をお待ちしております。

なお、不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。

応 募 先：〒999-3161 山形県上山市弁天2丁目2番11号  
介護老人保健施設 みゆきの丘  
学術大会部 江口 紘也  
TEL：023-672-8585 FAX：023-672-8586  
E-mail：gakkai32yamagata@gmail.com

問い合わせ：〒994-0016 天童市東久野本1-1-12  
在宅リハビリ看護ステーションつばさ天童  
準備委員長 芦埜 達哉  
TEL：023-656-8561 FAX：023-656-8562  
E-mail：ashinot02@gmail.com

以上